


【件名】	梅ヶ谷トンネル整備工事に伴う照明設備及び受配電設備工事（西-梅ヶ谷の5）	【事務所名】	西多摩建設事務所	
【工事場所】	東京都西多摩郡日の出町大久野地内から青梅市梅郷一丁目地内まで	【受注者名】	第一電機工業株式会社 東京支店	
【工期】	令和4年10月11日から令和5年11月1日まで	【主たる技術者名】	現場代理人・監理技術者 新田 誠実	

【工事概要】

トンネル延長 (L) = 1,333m
 トンネル照明 (LED) 94台
 配管配線 一式
 配電設備 一式

【表彰理由】

本工事は、令和6年3月開通に向け、トンネル関連設備、電気室を工期内に稼働することが必須であった。

現場代理人兼監理技術者は、高い技術力を発揮し、複数に細分化された受配電設備を見直し統合する改良案を提案するなどの確かつ迅速に処理し、創意と熱意を持って施工を行った。また、安全面ではトンネル内の全ての工事に対し作業エリア、作業時間の区分を主体的かつ的確に行い無事故で完成させた。



施工前



施工後

【受注者の声】

◇ 苦労した点

配電線路工事において、トンネル内の現場打ちハンドホールは同じ形状が無く、トンネル躯体や管理道路の幅に合わせて施工を行った。事前調査と計画、出来形管理に苦労しました。

◇ 特に工夫した点

地域住民の方から工事に対する理解を得るため、工事着手前の挨拶周りや工程表の配布にて事前説明を行った。工事期間中においては特に騒音・振動作業に留意して工事を進めました。

◇ 現場で得られたやりがいや達成感

地域住民の防災性向上と産業・観光の振興につながるプロジェクトであることをやりがいと感じた。開通式には大勢の方に通行して頂き、大きな感動と達成感を得られました。

◇ 建設業の将来を担う若手技術者や学生に対し伝えたいこと

今回工事における高校生の現場体験会では、建設現場の流れや施工管理の業務内容を説明しました。電気工事業を目指す若手技術者には、『人々の生活に欠かす事の出来ない明かりと笑顔を灯す仕事』と伝えたいです。



道路照明灯据付



トンネル照明点灯状況



坑内ハンドホール



自動調光盤据付